

平成28年度 「学校評価アンケート 後期」について

平素は本校教育にご理解・ご協力をたまわり、誠にありがとうございます。

さて、12月に来年度に向け、本校教育の振り返りやⅠ・Ⅱ期の取組について、保護者の皆さまの評価やご意見をお聞きすることで、教育活動をより充実させたいと考え、2回目の「学校評価アンケート（12月）」を実施させていただきしました。その集計と集計結果から振り返りをしましたので、ご報告させて頂きます。

ニーズ度調査でのアンケートを基にして、分析をしました。ニーズ度調査は、「重要度」と「実現度・適合度」をアンケートで問うことで、その落差から学校の魅力と課題を発見することに役立つアンケートです。

生徒アンケート

ニーズ度で、表のような結果となりました。（ニーズ度の高い順になっています）

質問項目	▲ 重要度 ▼	▲ 実現度 ▼	▲ ニーズ度 ▼
先生に相談できる。	6.1	4.2	23.2
学校の宿題以外の学習を家庭でしている。	6	4.2	22.8
テスト前には、計画を立てて学習している。	6.3	4.6	21.4
規則正しい生活ができている。	6.4	4.8	20.5
授業は集中して受けている。	6.7	5	20.1
授業の内容がよくわかる。	6.6	5	19.8
わからないところは、先生や友達にたずねている。	6.3	4.9	19.5
言葉づかいに気をつけている。	6.5	5.1	18.9
授業の進度が、ちょうど良く受けられている。	6.4	5.1	18.6
家族の一員としての役割を果たしている。	6.2	5	18.6
学校に行くことが、たのしい。	6.3	5.1	18.3
授業がおもしろく受けられている。	6	5	18
出された課題は、一生懸命取り組んでいる。	6.5	5.3	17.6
あいさつを積極的にしている。	6.5	5.4	16.9
忘れ物はしていない。	6.7	5.5	16.8
学校の宿題は忘れずに提出できている。	6.6	5.5	16.5
道徳・学活・総合の時間はたのしい。	5.7	5.1	16.5
ベル着を守り、けじめをつけて、授業にのぞめている。	6.5	5.5	16.3
学校からの配布物・プリントなどは保護者に渡しているか。	6.4	5.5	16
テスト問題や解答をきちんと保存している。	6.1	5.4	15.9
学校のきまりや約束事を守っている。	6.5	5.6	15.6
課題の提出期限を守っている。	6.7	5.7	15.4
周りの人を大切にしている。	6.6	5.7	15.2
係やそうち委員会の仕事がしっかりできている。	6.5	5.7	15
教科書・ノートなどは家に持つて帰っている。	5.9	5.7	13.6
毎日、朝読書をしている。	6	6.1	11.4

保護者アンケート

ニーズ度で、表のような結果となりました。(ニーズ度の高い順に)

質問項目	▲ 重要度 ▼	▲ 適合度 ▼	▲ ニーズ度 ▼
家庭学習に積極的に取り組んでいる。	6.3	3.7	27.1
基礎的な学力が身についてきている。	6.5	4.2	24.7
生徒にとって授業がわかりやすい。	6.5	4.5	22.8
学習について、担任や教科の先生と気軽に相談できる。	6.3	4.4	22.7
朝ごはんをはじめ、バランスよく栄養を摂っている。	6.4	4.5	22.4
各授業の目標が生徒によく伝わっている。	6.2	4.4	22.3
子どもと学校の話をよくする。	6.3	4.5	22.1
しっかりあいさつができる。	6.4	4.7	21.1
学校だより・学年だより・学級通信・ホームページなどにより、学校の様子がよく伝わってくる。	5.4	4.2	20.5
さまざまな活動にチャレンジする精神が育ってきていている。	6	4.6	20.4
授業や行事など、バランスよく教育活動が行われている。	6	4.7	19.8
授業参観や懇談の回数は適切である。	5	4.2	19
学校教育目標は生徒や保護者の願いにかなっている。	5.9	4.8	18.9
子どもは学校へ楽しく通っている。	6.5	5.2	18.2

数値の計算方法について

- 「とても重要である」・「とても出来ている」 7
「やや重要である」・「やや出来ている」 5
「あまり重要でない」・「あまり出来ていない」 3
「重要でない」・「出来ていない」 1

*すべての回答を平均した結果を表示しています。

ニーズ度の計算方法について

重要度 × (8 - 現実度)

*ニーズ度の最高ポイントは「49」

アンケート結果より

「生徒アンケート」「保護者アンケート」とともに、前期の結果と大きな変化はありませんでした。 「生徒アンケート」のニーズ度の結果項目を見ると、前期同様「授業は集中して受けている」「授業の内容はよくわかる」などが重要度が高いこと、「毎日、朝読書をしている」「周りの人を大切にしている」「学校のきまりや約束事を守っている」などの実現度は高く、学習や自らしなければならないことなどに関して意識していることがうかがえ、また学校生活がきちんと送っていることがあります。 前期結果より重要度、実現度がともにアップしたものの「学校の宿題以外の学習を家庭でしている」などがニーズ度上位にあり、子どもたちは学習について意識するも、まだまだ目標に向けて具体的な計画を立てることに戸惑っているのではないかと思われます。 日々の生活においての「目標の設定」や「時間の使い方」など、まだまだ不十分だと考えます。 このような力をつけるために、行事に向けての取り組みや定期テストに向けての取り組みなど学級指導においても粘り強く行っています。 そして、できた事による達成感を得て、保護者の方や教師に評価されたことで自尊心や自己肯定感が築かれ、自らの力で歩んでいく1つの力になるのではないかと思っています。 そのためにも、今後「様々な機会」を作り、取り組ませていくことによって力がついていくのではないかと考えています。

「保護者アンケート」でも前期と大きく変わらず、「子どもは学校に楽しく通っている」項目において重要度・適合度ともに高く（ニーズ度が低い）、学校生活については評価していただいていると思います。逆に、「家庭学習に積極的に取り組んでいる」「基礎的な学力が身についている」など学習面に関しての実現度がアップしたものの低く、心配をもたれていることがわかります。また、「朝ごはんをはじめ、バランスよく栄養を摂っている。」の項目については、学年が上がるごとに実現度が低く、学校においても声かけをしますが、規則正しい生活が送れるよう家庭でも声かけをお願いします。

生徒・保護者アンケートとともに、ニーズ度は高い（重要度が高く、実現度が低い）のは学習面に関してであり、特に「基礎的な学力を身につけられている。」「学習内容がわかる」ことへの心配を前期同様にもたれていることがわかります。前期の結果より本年度途中に、土日の家庭学習シート形式を変更、これまで以上に教職員は積極的に研修会に参加したり、校内での研修を充実させています。今後も、各教科での授業において、環境づくり・授業づくり・達成感や成就感が味わえる学習活動の設定などの異なる取り組み、学習習慣・生活習慣の確立に向けて取組、年度途中でもより良い形があれば変更していきたいと考えています。

また、「先生に相談できる」「わからないところは先生や友達に相談できる」「学習について、担任や教科の先生と気軽に相談できる」という項目でニーズ度が高い状況にあります。このことを謙虚に受け止め、様々な機会を通して生徒や保護者との対話を意識的に取り組んでいく必要があると思われます。

アンケートへのご協力ありがとうございました。学校運営に対する皆さまのご意見・評価をうかがうことにより、私たち教職員は自らの指導を振り返り、反省と改善を加え、今後の本校の発展と生徒の学校生活の充実に努めてまいります。子どもたちの豊かな育ちのために、家庭と学校で連携し取り組んでいきたいと思います。今後とも本校の教育活動に格別のご理解、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

